

新年度に臨む私の所信及び町政運営に関する基本方針を申し述べさせていただきます。町民の皆様のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

昨今の自然災害の状況を顧みますと、地球温暖化の影響からか、大型台風の発生や、局地的な集中豪雨、ゲリラ豪雨、竜巻、つい最近では、観測史上最高を記録した大雪など、私たちが経験したことのない、想定外の大規模な災害が発生しており、さらに、首都直下型地震は、今後30年以内に70%以上の確率で発生するといわれております。

本町としましても、災害に強いまちづくりの推進に向け、互いに助け合う観点から、災害時要援護者の安否確認、避難誘導体制など、共助の仕組み作りを、今後も進めていきたいと考えています。

また、これらの根本をなす地域社会の繋がりは、防災面からの観点だけではなく、福祉や子育て支援、青少年の健全育成、防犯など



## 平成26年度 施政方針 (要旨)

様々な分野にも影響を及ぼすものと捉えており、情報化社会が多様化や、人々の評価基準にも影響を及ぼし、複雑な世の中になつてきています。欲しい情報は簡単に入手でき、発信できるようになりましたが、その反面、人と人が直接向き合う機会が減少し、人間関係が希薄化してしま

あらためて、地域コミュニティを積極的に育み醸成していくとともに、社会の絆、地域の絆の大切さを認識することにより、地域の力を高めていくことが重要であると考えています。

さて、我が国の経済は、いわゆる「アベノミクス」による経済政策により、統計上では、景気回復の兆しは見えてきていますが、景気回復の効果は、一部企業や地域に限定的なものとなっていることから、今後は、個人の賃金や所得の向上、地域の景気、経済の活性化へと繋がっていくよう、より一層の取組が期待されるところで

本町の財政状況は、町税等の一般財源の増加は見込まれるものの、社会保障関係経費の増大、公共施設の老朽化・耐震化に伴う大規模修繕、さらに、圏央道インターチェンジ周辺開発など、町の発展に寄与する将来的な財政需要を考慮すると、今後も、更に

厳しい財政運営が続くと予想されます。

しかしながら、こうした状況の下であります。平成26年度の予算編成は、第5次五霞町総合計画の将来像「人がきらめきだれもが安心・安全に 暮らしをまち五霞」の着実な実現に向け、将来に向けた重点プロジェクトを力強く実行するとともに、町民の皆様思いに込めるため、住民の安心・安全の確保に向けた施策を重点的に進め、将来にわたって活力あふれるまちづくりに引き続き取り組んでいくことといたしました。

このような方針のもとに編成いたしました新年度予算は、限られた財源を最大限有効に活用し、時代に即した財政需要に的確に対応するため、第5次五霞町総合計画に沿って、次の6つの事項を基本としております。

- ◆ ①豊かな自然と安全を育む  
—環境・防災・防犯—
- ◆ 洪水ハザードマップの更新
- ◆ 防災体制の充実
- ◆ 地球温暖化防止やエネルギー自給率向上の取組
- ◆ 児童生徒の安全確保
- ◆ ②健やかと安らぎを育む  
—健康・子育て・福祉—
- ◆ 独身男女の出会い・結婚支援
- ◆ 特定健康診査の受診率の向上
- ◆ 健康教育の充実

- ◆ がん検診の受診率の向上
- ◆ 予防接種の接種率の向上
- ◆ 子育て支援の充実
- ◆ 障害福祉サービスの充実
- ◆ 介護予防の充実

- ◆ ③人と文化を育む  
—教育・文化—
- ◆ 教育活動指導員の配置
- ◆ 英語指導員派遣
- ◆ 指導主事の設置
- ◆ 中央公民館の維持管理
- ◆ B&G海洋センターの修繕工事
- ◆ ④ゆとりとるおいを育む  
—都市基盤・生活基盤—
- ◆ 圏央道IC周辺地域整備事業
- ◆ 重点プロジェクト
- ◆ 地域公共交通システム構築事業としてバスの実証運行
- ◆ 重点プロジェクト
- ◆ 水道施設の更新工事
- ◆ 環境浄化センターの耐震工事
- ◆ ⑤豊かさや活力を育む  
—産業—
- ◆ 道の駅「こか」各種イベント開催
- ◆ 担い手育成支援事業
- ◆ 五霞町産ブランド情報発信
- ◆ 消費者行政の一層の充実
- ◆ ⑥ともにまちを育む  
—まち・地域づくり・行政運営—
- ◆ 協働のまちづくりを積極的に推進
- ◆ 町のイメージキャラクター「こかりん」による町外へのイメージアップ活動
- ◆ システムのクラウド化
- ◆ 役場庁舎の防水シート・非常用電源設備工事

以上、平成26年度当初予算案など、議案の概要と町政に対する所信の一端を申し上げましたが、これら諸施策の執行に当たっては、一層の自覚と研鑽を積むとともに、私自身が先頭に立ち、町民の皆様と一緒に進めていきます。

「わがふるさと五霞」には、豊かな水をたたえる大河、利根川、江戸川と、その流れが生み出した豊かな大地、それらが醸し出す緑豊かな田園風景があり、そして、そこに暮らす人々の様々な営みが、しっかりと地域の輪となり根付いています。今後も、この豊かな地域資源に恵まれた特性を生かし、町民の皆様とのパートナーシップを深化させ、協働によるまちづくりを進化させなければなりません。

この五霞町が進むべき未来をしっかりと見すえ、次の世代に誇れるまちづくりの実現に向け、全身全霊を傾注していく所存であります。

今後も、まちづくりのキーワード「絆」を旗印に、町の将来像「人がきらめきだれもが安心・安全に暮らしをまち五霞」の実現に向け、精一杯頑張っていくますので、皆様、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。平成26年度に臨む施政方針とさせていただきます。(全文については、町ホームページに掲載しています。)